

令和5年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	四賀B & G海洋センター 波田B & G海洋センター		所管課 TEL	スポーツ施設整備課 0263-34-1700					
所在地	松本市穴沢779番地 松本市波田116番地		設置年月	平成6年 平成8年					
施設設置目的	青少年の心と身体の育成対策、B & Gプラン（施設づくり、指導者づくり、活動組織、海洋性レクリエーションの提供）などの、総合的なスポーツ振興のため。								
施設概要・設備	四賀：25mプール（25m×13m），幼児槽（11m×8m） 波田：25mプール（25m×13m），幼児槽（10m×5m） ジャグジー								
指定管理者名（選定方式）	株式会社スポーツプラザ報徳（公募）								
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5か年）								
指定管理者の 主な業務	1 施設使用申請受付 2 施設使用許可 3 施設使用料徴収 4 施設の維持管理・運営								
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（%）	対前年比（%）				
	四賀B & G海洋センター		4,102		108.4%				
	波田B & G海洋センター		56,469		99.2%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（令和5年度）				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和5年度決算		令和4年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料	28,951,000	指定管理料	34,648,850	行政財産目的外使用料	7,180	行政財産目的外使用料	7,180
		利用料金収入	4,910,000	利用料金収入	4,619,900				
		自主事業収入	46,280,100	自主事業収入	44,032,428				
	計	80,141,100	計	83,301,178	計	7,180	計	7,180	
	支出 (歳出)	人件費	29,706,177	人件費	28,387,297	指定管理料	34,648,850	指定管理料	32,727,225
		事務費	23,105,514	事務費	23,273,745				
		委託料	2,190,800	【内訳】					
自主事業費		25,138,609	・消耗品費						
			・燃料費						
		委託料	2,165,510	・電気料					
		【内訳】		・上下水道料					
		・保守費		・清掃費					
		・警備費		・廃棄物処理費					
		・ばい煙測定費		・上屋シート脱着費					
		自主事業費	27,236,925						
計	80,141,100	計	81,063,477	計	34,648,850	計	32,727,225		
損益	0		2,237,701		差引	-34,641,670	差引	-32,720,045	
(特記事項)									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準		
A	(1.0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7)	事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5)	事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
68.4

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠	
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	市民の平等性を損なう運営は行っていないことを確認した。	
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングや、勤務表で労働関係法令を遵守していることを確認した。	
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急連絡網の職員間での共有と、避難経路が利用者に分かるようになっていることを報告及び現地で確認した。	
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	第三者賠償への保険加入があり、適切に対応している。	
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	会員情報の記載がある書類等は、施錠できる棚に収納されており、鍵の管理も適正に行っている。	
情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	適正に管理されており、情報公開等に対応できる管理がされている。		
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財務モニタリングにより、経営状況が問題ないことを確認した。	
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	A	スポーツプラザ報徳波田支店があることでバックアップ体制が備わっている。	
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	事業計画、仕様書に則した運営となっている。	
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	適正に作成され月例報告を行い、市と連携した体制が備わっている。	
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	勤務体系表に基づき、適正な人員配置であり勤務時間に問題はなく、適切である。	
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	職員体制と業務内容が年次計画に示され、適切に業務を行っている。	
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	夏の繁忙期での有給取得は困難だが、超過勤務も協定の範囲内であることを確認した。	
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	救命・消防講習を行い、職員の能力向上に努めている。	
		経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	施設ごと帳簿を作成し、適切に管理している。
			16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	ボイラー、消防設備、自動ドア、浄化槽、ろ過機等の点検清掃業務が適切に行われていることを確認した。
安全管理	17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	月次報告が期限までに提出されている。		
施設の運営	業務内容	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	避難訓練の実施や、普通救命救急研修を受講し、安全対策をしている。	
		19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	清掃はチェックリストを作成して実施していることを確認した。	
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	A	新たな自主事業等を取入れながら利用客の増加を図っている。	
	地域との連携	21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	夏場は業務量が集中するが、事業報告書等により適切に事業がされていることを確認した。	
		22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	他施設の指定管理者と協力し、施設内の維持管理に努めている。	
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	ホームページや、チラシ等で広報活動をしている。	
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	通年による「お客様の声」、各教室でアンケートを実施して要望に対応している。	
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	A	障がい者利用団体とタイアップした企画運営を行い、会員獲得につなげる取り組みを行っている。	
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	利用者ニーズに対応するため、アンケートを実施している。	
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	A	定期的なミーティングにより、施設内での情報共有を図っている。	
環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	冷暖房の使用制限をして省エネ活動を継続している。		
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	業務委託を減らし、プール内や更衣室等の清掃を職員で行い、指定管理者自身で行える修繕等も極力行っている。	
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とより収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	B	事業計画書に基づく事業が実施され、収支も問題ない。	

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	別紙のとおり
	調査対象	別紙のとおり
	調査方法	別紙のとおり
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和5年度の 自己評価	「安心」「安全」「快適」な施設管理を常に行い、「透明度25m」「水温31℃」「室温32℃」で安定してプール環境を維持しました。運営面では、イベント等を企画し、大勢の利用者で賑わい、地域をはじめ、市内外の方々に親しまれる施設運営ができました。
要望・苦情への 対応状況	常設の「お客様の声」による自由記述で寄せられた意見・要望を施設長が1件ずつ対応し、より利用しやすい環境づくりに努めています。また、利用者のマナーについての指摘については、監視員への指導等により改善対策を講じています。
今後の目標	近年では、活動自粛による子ども達の運動離れ、活動量の減少を受け、体力の低下を感じます。そこで、自主事業の水泳教室をはじめ、プールを活用したイベントやより多くの方に運動をする楽しさと心地よさ、健康増進につながる企画を行います。より多くの市民の方々が当施設を安心して利用いただける施設運営に努めます。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】 これまで、子どもを対象としたスポーツ事業を展開していましたが、「高濃度酸素」の機器を導入し、血流・体の代謝向上など体調回復や身体健康増進につながる取組みを行っており、市のスポーツ施設を最大限に発揮する事業運営について評価しました。</p> <p>【総合的な評価】 障がい者団体の企画とタイアップした事業を実施したことにより、一般利用者とともに利用できる環境づくりの取組みへつながり、新たな会員獲得の実績が生まれたことを確認しました。市が標榜する「スポーツを楽しむ環境の充実」につながる事業として評価をしました。今後も障がい者団体と連携した取組みによる事業拡大に期待します。</p>
--

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
75.4

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
良好

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	利用者
	調査方法	自由記述・水泳教室期間のアンケート
調査結果	<p>水泳教室に対するアンケート調査を実施しているほか、常設の「お客様の声」により意見・要望を聴取しています。主な内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一般利用者からの意見 施設環境・スタッフの対応、施設備品に関する意見8件 2 成人教室・会員対象講習会受講者 レッスン内容等に関する意見2件 3 子供水泳教室・ベビー親子教室受講者 各教室の運営内容等に関する意見3件 4 アクアリズム教室受講者 参加者からの感想などの意見3件 	
利用者からの意見 要望・苦情等	<ol style="list-style-type: none"> 1 一般利用者 <ol style="list-style-type: none"> (1) 水温、室温などの施設環境が良く、料金も安くて利用しやすい。 (2) ジャグジーの利用要望、脱水機、荷物かごの設置要望 2 成人教室・会員対象講習会受講者 スタッフの対応を評価する意見や感想など（指摘事項なし） 3 子供水泳教室・ベビー親子教室受講者 水泳教室のコーチを評価する意見や感想など（指摘事項なし） 4 アクアリズム教室受講者 受講者から評価の感想など（指摘事項なし） 	